

ミャンマー北部で失われつつある口承文芸をあつめる

倉部慶太

くらべ けいた / AA研

ミャンマーのカチン人が有する豊かな口承文芸は、近年の社会の急激な変容により、急速に失われつつある。これら無形文化財は、一度失われると二度と取り戻せない。カチンの口承を大量に蒐集するとともにデジタルアーカイブで公開することで、口承文芸のドキュメンテーションと伝統文化継承の手助けをする。



カチン州の一風景（ブータオ郡ムラシディ村）。

カチン州とカチン人

ミャンマー最北の州はカチン州である。カチン州の州都ミツチナーへは、最大都市ヤンゴンから北上すること飛行機で2時間、列車だと2日かかる。カチン州の多くは山地である。東南アジア大陸部の多くの山地がそうであるように、カチン山地は平地に比べ人口がまばらで言語・文化的により多様である。カチン州の主要民族の1つはカチン人である。カチン人は言語的に多様であり、お互いに通じないほど異なる複数の言語を話す。これらには、ジンポー語、ツァイワー語、ロンウォー語、ラチツ語、ンゴーチャン語、ラワン語などがある。また、これらの1つを取っても地域差は大きく、例えば、ラワン系言語は70以上の言語と方言に分かれるとされる。この言語多様性にもかかわらず、カチンの人々が多かれ少なかれ共通の民族意識を持つ理由の1

つに、言語集団を横断する共通の氏族体系による結びつきがある。これにより、母語にかかわらず、カチン人同士であれば、誰と誰が親族関係にあり、誰と誰が結婚できるかなどが決まっている。カチンの人々を結びつける別の要因にジンポー語がある。この言語はカチン人の間で共通語として通用し、言語的に多様なカチンの人々を結びつける1つの紐帯としての役割を果たしている。

豊かな口承文芸

文字のなかった時代からカチンの人々は口伝による豊かな伝承文化を持っていた。その内容は、昔話、伝説、神話、ことわざ、なぞなど、まじないなどの唱えごと、民謡など多岐にわたる。例として、カチンの昔話をいくつか紹介したい。

「蛇婿入り」。母娘が山でへびに出くわす。へびは娘を気に入り、夜ごとに娘のもとへ通ってくる。夜、へびは皮を脱いで青年になり、明け方、皮をまといへびとなって山へ帰る。帰るたびに鱗を1枚落とし、それは金片に変わる。母娘は裕福になる。へびを愛した娘はへびが皮を脱いだすきに皮を燃やす。青年はへびに戻らず、娘と幸せに暮らす。それを見た隣人は山へ行き、ニシキへびを捕えて持ち帰る。夜、隣人は自分の娘とニシキへびと一緒に寝かせると、へびは娘を吞んでしまう。

「傲慢なカムカム鳥（夜にしか現れない伝説上の黒い鳥）。鳥たちが祭りに行くために着飾る。カムカム鳥は自分の羽根が綺麗でないため祭りに

行くのをためらう。他の鳥たちは羽根を1本ずつ貸してやり、カムカム鳥は色鮮やかな鳥になる。祭りに行ったカムカム鳥は自分が鳥の中で一番美しいと威張る。怒った他の鳥たちはカムカム鳥の羽根を引き抜く。カムカム鳥は恥ずかしさのあまり逃げ去る。だから、今日、カムカム鳥は夜にしか姿を見せない。

中には日本の昔話とよく似た話も散見される。例えば、「姨捨山」、「花咲か爺」、「舌切り雀」、「カチカチ山」、「こぶ取り爺」などである。「姨捨山」はこう続く。嫁が姑を嫌い、夫に山へ捨てるよう促す。男はしぶしぶ母を背負って山へ入る。道中、母は木の枝で叩いて木の葉を落として行く。不思議に思った息子が理由を訊ねると、「お前が帰るとき、道に迷わないように道しるべを作っているのです」と言う。それを聞いて改心した息子は母を連れ帰り、よく世話をするようになる。この「枝折り型」の「姨捨山」は、柳田国男によれば日本固有の昔話であるという。しかし、実はカチンにも類話がある。

失われつつある口承文芸

これまで伝承されてきた無数の物語の継承の糸がいま途切れようとしている。カチンの伝承は親から子へ、祖父母から孫へと口頭により伝えられてきた。しかし、近年の社会の急激な変容により、口承は急速に失われつつある。テレビやインターネットの普及により、口承に対する若者の関心は薄れつつある。口承は口伝えという性質上、記録



民族衣装を身にまとったカチンの人々。

なしに失われると二度と復元できない。カチンの人々もこの事態を危惧しており、口承を後世に伝えたいという声が多く聞かれる。また、これらは学術的にも貴重な言語・民俗資料である。口承の記録と保存は、現地コミュニティにとっても研究者コミュニティにとっても重要性の高い課題であり、また、今なされなければならない課題である。

口承の記録と保存

筆者はカチン人の言語のうち、特にジンポー語を対象としたフィールドワークを2009年に開始し、調査の一環としてジンポー語によるカチンの口承の蒐集を進めた。特に2016年からは現地のカチン人と共同で口承の蒐集を精力的に行った。調査では、筆者らが口承をよく知る話者を訪れ、マイクとレコーダーを用いて語りを録音し、その後筆者らで手分けして録音の書き起こしと翻訳を進めた。これらの作業はいつもスムーズに進んだわけではない。まず、口承をよく知る語り手を探すことが必ずしも容易ではなく、多くの人に聞いて回る必要があった。語り手を訪ねてみると物語をあまり知らないということも多かった。また、録音の書き起こしも非常に根気のいる作業である。このような困難はあるものの、どの語り手も伝統文化の記録と保存のために、と快く録音に協力してくださった。また、書き起こしは母語話者にとっても骨の折れる作業であるが、熱意を持って取り組んでくださった協力者のおかげもあり、かなりの分量の書き起こしが可能になった。一連のフィールドワークの成果として、2017年3月

筆者による録音セッション。



カチン人協力者による録音セッション。

時点で196名の語り手による1,805話の口承の録音を得ることができた。また、2018年3月時点で1,248話分の書き起こしが完了した。

2017年7月に筆者は蒐集した口承の全データをデジタルアーカイブPARADISEC (Pacific and Regional Archive for Digital Sources in Endangered Cultures) に登録・公開した (<http://catalog.paradisec.org.au/collections/KK1>)。PARADISECは世界の少数民族の言語と文化に関するアーカイブであり、太平洋地域を中心に1,000を超える言語の資料が保管されている。筆者が構築したカチンの口承文芸コレクションでは、カチンの昔話、伝説、神話を中心に、ことわざ、なぞなど、唱歌ごと、民謡から、歴史、文化、信仰、料理のレシピに関する語りにも様々な録音とそれに対応する書き起こしを公開している。

口承の共有と活用

上記コレクションの目的の1つは、カチンの口承文芸継承の手助けをすることである。そのため、コレクションの全データはインターネット上で無償かつオープンアクセスで公開している。これにより、関心を持つ誰もがどこにいてもカチンの口

承を気軽に聞くことができるようになった。コレクションを多くの人に知ってもらうため、筆者はカチン州、シンガポール、メルボルンなどのカチンコミュニティで周知活動を行った。また、SNSを用いて情報を拡散した。同コレクションはカチンのネットニュースでも紹介された。カチン人自身による口承の共有と活用が今後より広がり、口承文芸の再活性化に繋がることを期待したい。

また、このコレクションは言語学、人類学、民俗学などの研究にも有用である。言語学を例にとると、書き起こした口承をコンピューターで検索することで、用例の発見はもちろん、単語の頻度や、どの語とどの語が連続して現れやすいかなどを簡単に調べることが可能である。例えば、書き起こした口承で最も頻度が高い語はai (動詞に付き、「～する」や「～した」を表す語) であり、67,204回現れている。このような頻度情報を用いることで、重要度の高い語をまとめた辞書を編纂することができる。また、論文や文法書などの例文をコレクションから引用することで、例文と実際の音声をつづけることも可能となる。今後は資料の翻訳と注釈の公開を進め、研究者コミュニティと一般社会の利用に供することができるよう努めたい。

PARADISEC Catalog

Home Collections Items Contact

Collection details

Collection ID: KK1

Title: Recordings of Jinghpaw folktales

Description: 1,805 Jinghpaw narrative recordings with 1,298 transcriptions (as of March 31, 2018) collected by me and local collaborators in Myanmar between 2009 and 2017 with the help of 196 native narrators

Archive link: <http://catalog.paradisec.org.au/repository/KK1>

Collector: Keita Kurabe

Operator: Find similar

Originating university: Tokyo University of Foreign Studies

Countries: Myanmar - MM

Languages: Jingpho - kac

Items in Collection (1805)

Item	Title	Actions
0001	Jahkrai ma hte Lalaw ma (The orphan and the bullies)	View
0002	Hkrai Gam hte Hkrai Naw (Hkrai Gam and Hkrai Naw)	View
0003	U ni manau nau ai lam (The bird dance)	View
0004	Kawa hpe kabai ai ia a lam (Abandoning an old man)	View
0005	Dinghku num ni myitsu ra ai lam (The mature wife)	View
0006	Karu kawu ni hpe hlungga ra ai lam (Why it is important to respect parents)	View
0007	Mungkan masha ni ah hka lu la ai lam (How men got water)	View
0008	Hkanghloyi hte hkaw hkam shayi sha a kasha (The child of a lion and loyal girl)	View
0009	Jahkrai ma hte shan woi dwei ni a lam (The orphan and his grandmother)	View
0010	Manang jan lahkaung shada masu hkat ai lam (The liars)	View
0011	Matsan ai la kasha langai mi a lam (The poor child)	View
0012	Matsan ai wa gaw mungdan de du ai lam (The poor servant)	View

PARADISECのカチン口承文芸コレクション。

AntConc 3.4.4w (Windows) 2014

File Global Settings Tool Preferences Help

Concordance Concordance Plot File View Clusters/N-Grams Collocates Word List Keyword List

Word Types: 8043 Word Tokens: 1104005 Search Hits: 0

Rank	Freq	Word
1	67204	ai
2	46856	na
3	43286	gaw
4	35817	dai
5	31456	da
6	31156	wa
7	25910	she
8	24181	re
9	21473	nga
10	18230	hpe
11	18045	ni
12	17881	shi
13	17872	ngu
14	16070	kwaw

Total No. 1248 Files Processed

検索ソフトAntConcを用いた単語の頻度表。

* 写真は筆者撮影。ただし、「民族衣装」の写真はカチンの友人による提供。